

活 動 記 録 簿

議員名 福 田 雅 之

年 月 日	平成31年4月21日			
表 題	市政報告書（阪南市こうめいレポート 2019年4月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	2,000枚（印刷）			
目的、内容、 結 果 等	<p>市政報告書で、市民の皆さんに市議会での質問・活動について報告し、意見、要望等を聴取する。</p> <p>○平成31年3月阪南市議会第1回定例会での一般質問について ○平成31年度特別地方交付税増額要望活動について</p>			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷代	5,314円	内訳：2,000枚（A4・両面印刷）	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	円	内訳：		
合 計	5,314円	使途項目（広報費）		
備 考	印刷作成：ラクスル株式会社			



阪南市 こうめいレポート

木々の緑も色鮮やかになってまいりましたが、皆さまお健やかに過ごしてでしょうか。さて、平成31年第1回定例会が3月に行われ、平成31年度の当初予算をはじめ、補正予算、条例改正等の重大な案件を慎重に審議いたしました。一般質問では公明党阪南市議団（二神勝・山本守・福田雅之）で質問内容を検討し、二神議員が代表質問をさせていただき、個人質問は福田議員が行いました。また、平成31年度予算審査特別委員会において、二神議員と山本議員が委員として出席し活発な議論を交わしました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届けて参ります。

一般質問

二神議員が代表質問を行いました

阪南市総合計画 阪南市行政経営計画(平成31年度)行政経営方針について

問 「いつまでも安全に、安心して暮らせるまち」について

「自主防災組織」についてですが、去年は、6月に大阪府北部地震、7月には西日本豪雨、そして9月には台風21号により、関西各地で甚大な被害を受けました。また、南海トラフ巨大地震の発生する確率が高くなっている中、市民の皆様は「自主防災組織」が大事であるとの認識および機運が高まっているものと考えます。できるだけ多く「自主防災組織」の結成を進めていただきたいと思います。阪南市のお考えをお伺いすると同時に現況と今後の取り組みをお聞かせ下さい。

答 「自主防災組織」は、「自分たちの地域は自分たちで守る」といった自覚と連携意識に基づき結成される地域の防災組織でございます。昨年発生しました「7月豪雨」や「台風21号」は、これまでに経験したことのない規模の災害となり、阪南市に甚大な被害をもたらしました。阪南市では、直ちに災害対策本部を設置し、全職員が一丸となって地域の災害対応にあたりましたが、その被災箇所が多さもあり、即座に対応できない箇所もあり、多くの課題を残すこととなりました。そうした中、地域で力を合わせて災害対応にあたられている自治会等も見受けられ、改めて地域コミュニティーを軸とした「地域力」の結成の重要性を意識させていただくとともに、そのためには自主防災組織の設置が極めて重要であることを再認識したところでございます。現在、市内における自主防災組織は、59自治会中、38自治会、25組織で設立いただいております。組織率は64.4%となっております。阪南市では、近い将来に発生が危惧される大規模災害への備えとして、また昨年の災害対応の経験を踏まえ、自主防災組織の結成を市防災対策の最重要課題と位置づけ、地域で開催される防災講座や防災訓練等のあらゆる機会を有効に活用しながら、自主防災組織の果たすべく役割の重要性をしっかりと訴え、市全体での設立に向けて全力で取り組んでまいります。



要望 市全体での設立に向けて是非とも宜しく願い致します。

一般質問 福田議員が個人質問を行いました

問 公明党は「肺炎で命を落とす高齢者を少しでも減らしたい」との思いから高齢者肺炎球菌ワクチンの公費助成を進めてきました。市民の健康と肺炎を予防することにより医療費の抑制にもなると考えますと予防接種が大変重要となりますが、接種率向上についてお聞きします。

答 肺炎球菌肺炎は、特に高齢者での重篤化が問題になっていることから、予防接種の有効性安全性及び副反応その他接種に関する注意事項等について、十分な周知を図るとともに、予防接種率を向上させていく必要があると考えています。

要望 高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種について、これまで接種を受けていない人への個別通知を行い、市民の健康のために丁寧に周知していただきたいと要望しました。

問 日本では、がんに罹患する人は年々増加傾向にあり、死亡者数および死亡率の一番多いのは肺がんであると示されています。医療技術の進歩に伴い、肺がんも早期のうちに発見・治療すれば約8割が治る時代となっているとのこと。肺がん検診受診率向上の取り組みについてお聞きします。



答 広報誌や各健康教育等での啓発、40歳以上の阪南市国民保険加入者への個別通知により周知を行っております。また、特定健康診査やがん検診のセット検診、休日検診の実施、自己負担金の無料化により、受診しやすい環境を整えることで、受診向上に努めています。

要望 肺がん検診の受診形態は大きく分けて集団検診と個別検診がありますが、かかりつけ医の検査受診が可能となるなど、受診の利便性が高まることから、集団検診しかない肺がん検診について、個別検診でも受診できる体制整備の推進を要望しました。

問 自殺防止策の一環として厚労省は、LINEやツイッターなどのSNSを利用した相談事業を、今年度から本格的に始めています。SNSを用いた相談体制についてお聞きします。

答 大阪府は、平成29年9月よりLINEアプリを使用した電話相談「こころのLINE全電話相談」を無料通話で行っています。本市ウェブ「こころの健康相談」からアクセスすることにより利用することができます。



要望 子どもたちが発するSOSを敏感に感じ取るとともに、相談窓口や専門員、SNSを通じた相談事業などの、拡充を早急にすすめていくよう要望しました。

阪南市議会の友好会派にて東京へ陳情に行っていました

2月14日、阪南市の山積する問題を地元の谷川とむ衆議院議員に調整していただき、総務省と国土交通省へ陳情に伺いました。お忙しい中、鈴木淳司総務副大臣にも対応していただきまして要望活動を行いました。また、議員会館においては自民党と公明党の国会議員の皆さまにご挨拶をさせていただき、杉ひさたけ参議院議員をはじめ国会議員の皆さまに対応していただきました。



二神 勝
ふたがみ かつ



山本 守
やまもと まもる



福田 雅之
ふくだ まさゆき

【発行】

阪南市議会議員
福田 雅之
ふくだ まさゆき

阪南市尾崎町 1-4-23-2
電話/FAX(072)472-5906

活 動 記 録 簿

議員名 福 田 雅 之

年 月 日	令和元年7月16日			
表 題	市政報告書（スマイルレポート 2019年7月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	2,500枚（印刷）			
目的、内容、結果等	<p>市政報告書で、市民の皆さんに市政の情報や市議会での質問・活動について報告し、意見、要望等を聴取する。</p> <p>○令和元年6月阪南市議会第2回定例会での、一般質問について ○プレミアム付商品券について ○幼児教育・保育無償化について</p>			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷代	5,864円	内訳：2,500枚（A4・両面印刷）	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	5,864円	使途項目（広報費）	
備 考	印刷作成：ラクスル株式会社			

スマイル レポート

暑さ厳しき折ではありますが、皆さまお元気にお過ごしでしょうか。元号が変わり新しい「令和」の時代を迎え、最初の定例会が6月に行われました。今回は、誰もが安心して暮らせる地域づくりについて一般質問をさせていただきました。これからも「大衆とともに」との立党精神を胸に、阪南市のために全力でがんばってまいります。



児童虐待についての対応・相談窓口は

問 児童が虐待死するという痛ましい事件が後を絶ちません。自分の子どもに虐待をしてしまうのではないかという不安、また、近所で大人の怒鳴り声や子供の泣き声が聞こえるなどの虐待が疑われる場合の対応、また、児童虐待の相談窓口についてお聞きします。

答 相談や通報を受けた際には、関係機関と連絡をとり対応していくほか、虐待が疑われる事例に対しては、国の通知に基づき、緊急受理会議を開催し、48時間以内に虐待をうけたと思われる児童の現認を実施することにより迅速な初期対応を行っております。また、総合支援センター内に家庭児童相談室を設置し、児童虐待に係る相談に対応しております。相談の内容や緊急性に応じて、警察、岸和田子ども家庭センター、ならびに児童虐待防止オレンジリボン運動を通して、「189」電話も、相談や連絡の窓口として活用して頂くように周知いたしております。



オレンジリボン運動や189電話とは

問 虐待といっても家族が抱える事情は多様であり、様々な問題で苦しんでおられます。虐待防止や相談窓口の周知方法であります、オレンジリボン運動や「189」電話についてお聞きします。

答 オレンジリボン運動とは、児童虐待防止のシンボルマークとしてオレンジ色のリボンを広めることで、児童虐待をなくすことを呼びかける運動であり、この運動を通して、子どもの虐待の現状を伝え、多くの方に児童虐待問題に関心を持っていただき、虐待のない社会を築くことをめざしています。次に、「189」の電話番号につきましては、「虐待かも」と思った時や子育てに悩んだ時、すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号です。

児童虐待防止対策は

問 児童虐待を巡る問題は複雑であります。悲劇を減らすためには、悩みを抱える家庭を地域全体で支える仕組みづくりが大切であると考えます。虐待防止に向けての取り組みについてお聞きします。

答 要保護児童対策地域協議会では、各機関が連携し、児童に関する情報共有や、対応に関する検討などをはじめ、児童虐待の発生予防および早期発見、早期対応に努めています。また、深刻化する児童虐待に対し、今年度は相談体制の充実を図っていくため、家庭児童相談室に臨床心理士を週4日配置します。育児不安や家族関係、また子どもの発達などの子育て相談全般や、子育て不安に係る保護者の悩みのカウンセリングなどもおこない、相談業務の対応強化に努めております。



障がい福祉施策の取り組みは

問 第5期阪南市障がい福祉計画は「障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づいております。本市の障がい福祉施策、日中活動系サービスの取り組みについてお聞きします。

答 それぞれの日中活動系サービス事業所は、障がい者の社会参加や就労等をめざし、障がいの内容や程度によって、様々な目標を設定し課題解決に向けて取り組まれています。今後も本計画に基づき、障がい福祉施策を推進していきます。



障がい福祉サービスの事業者に対する支援は

問 障がい福祉サービスを提供されている事業者の方々は、利用者さんの気持ちに寄り添い、安心して生活していただけるように必要な支援を行なってきています。地域福祉のために、日々がんばっておられる事業者に対して行政の支援についてお聞きします。

答 生活介護など新たな事業所の開設の相談がございましたら、国・府などの補助金の制度案内をし、補助金の申請に関して本市としましても、副申の提出などの支援を行います。また、阪南市岬町地域自立支援協議会において、サービス調整連絡会議や就労・生活支援部会、支援者ネットワーク、阪南・岬相談支援事業所連絡会を組織し、課題別の協議を行っております。

農福連携の取り組みは



問 社会福祉法人などが農業者と連携し、障がい者や高齢者らの農業分野での就労を支援する「農福連携」の取り組みについてお聞きします。

答 就労継続支援A型事業所が企業と連携し、事業所の施設外就労の訓練先として、隣接市において「ねぎ」の栽培、加工を行っております。さらに就労継続支援B型事業所が、ほうれん草の水耕栽培を行う企業と連携を行い、事業所の施設外就労の訓練先として連携を行っている事例がございます。また今年度は、阪南市岬町地域自立支援協議会において、「農福連携」についての議論も検討されております。



消費税率の引き上げが家計に与える影響を緩和するとともに、地域の消費を下支えるためにプレミアム付商品券を発行します。

対象者(または対象児童)一人あたり、総額2.5万円分の商品券を2万円で購入できます。



阪南市の申請期間
2019年7月29日から12月31日

使用可能期間

2019年10月1日から2020年3月10日

今回、発行されるプレミアム付商品券は、対象世帯が限定されています。詳しくは、広報はんなり8月号の折込チラシでご確認下さい。

2019年10月から 幼児教育無償化へ

幼児教育・保育を無償化するための改正子ども子育て支援法が成立。公明党の長年の主張が実現しました。約300万人の子どもが恩恵を受ける見通し。10月の消費税率10%への引き上げによる増収分を財源に。

10月からの幼保無償化

年齢	3~5歳児 全ての世帯	0~2歳児 住民税非課税世帯
対象となるサービス	幼稚園(月2.57万円まで) 認可保育所 認定こども園 障がい児の発達支援	
	保育の必要がある子 認可外保育施設 幼稚園の預かり保育 3~5歳は月3.7万円、0~2歳は月4.2万円まで 預かり保育は幼稚園保育料も含めて上記の額まで	



— KOMEITO —
公明党

皆さまの声をお気軽にお聞かせ下さい。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

発行 阪南市議会議員 **福田 雅之** 阪南市尾崎町 1-4-23-2
電話/FAX(072)472-5906

活 動 記 録 簿

議員名 福 田 雅 之

年 月 日	令和元年10月10日			
表 題	市政報告書（阪南市こうめいレポート 2019年10月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7,000枚（印刷・配布）			
目的、内容、 結 果 等	<p>市政報告書で、市民の皆さんに市政の情報や市議会での質問・活動について報告し、意見、要望等を聴取する。</p> <p>○令和元年9月阪南市議会第3回定例会での一般質問について ○尾崎駅及び周辺整備について ○尾崎駅山側の道路・一方通行による社会実験について</p>			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷代	13,343円	内訳：7,000枚（A4・両面印刷）	
	配布費	32,450円	内訳：5,900枚（5円／枚）	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	円	内訳：		
合 計	45,793円	使途項目（広報費	）	
備 考	印刷作成：ラクスル株式会社 配布：クラシード阪南			

阪南市 こうめいレポート

澄み渡る空気が心地よく感じられる今日この頃、皆さまお健やかに過ごしてでしょうか。さて、令和元年第3回定例会が9月に行われ、平成30年度の歳入歳出決算をはじめ、補正予算、条例改正等の重大な案件を慎重に審議いたしました。一般質問においては公明党阪南市議団（二神勝・山本守・福田雅之）で質問内容を検討し、福田議員が代表質問をさせていただきました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届けて参ります。

フレイル予防の取り組みについて

フレイルとは一般的に加齢に伴い、心身の機能が衰え始める状態のこととされています。

問長寿社会では、医療や介護に依存せず自立して健康的に過ごせる「健康寿命」をいかに伸ばすかが焦点になります。そのためには、日ごろから規則正しい食事や運動、社会参加などの生きがいづくりに取り組むことが大切であると考えます。要介護者になる前に、フレイル施策が重要となってきますが、本市の、フレイル予防の現状の取り組みと今後の推進についてお聞きします。

答フレイル予防の現状においては、フレイルに特化した事業でなく、介護予防全般の中で、運動教室や食事の栄養指導、口腔ケアなど、様々な取り組みを行っているところであります。今後はフレイルに注目した啓発や運動教室の実施が重要と考えております。また本年度、8000人の方を対象に、健康に関するアンケート調査を実施することとしております。そのアンケートでは、フレイルの認知度調査なども行うこととしており、今後の取り組みの貴重な資料になるものと考えております。今後、本アンケート結果や分析結果を踏まえ、市民の方の健康づくりの推進を図ってまいります。



空き家の利活用や処分等の相談窓口について

問全国で空き家が増え続けており、総務省の調査でも、過去最多を更新したとありました。管理が不十分な家屋が増えれば、地域の景観や治安の悪化にも直結し、防災の観点からも問題となります。本市の、空き家の利活用や処分等の相談窓口についてお聞きします。

答空き家対策につきましては、平成29年4月に「阪南市空家等対策計画」を策定し、雑草の繁茂や空き家の維持管理及び総合相談窓口として生活環境課と、住宅施策の推進及び老朽・倒壊等危険空き家対策窓口として都市整備課と、空き家の有効利用施策の推進等窓口として市民福祉課が、それぞれ業務を担っています。なお、空き家の利活用や処分について、所有者等から相談を受けた際には、相談内容に応じて、弁護士や司法書士等の関係機関に繋いでいるところです。



ネーミングライツ(公共施設の命名権)の導入について

問厳しい財政状況の改善に向けて、新たな財源の確保となる策が必要であります。ネーミングライツは、市有財産の有効活用による財源確保への取り組みになると考えます。導入について、進捗状況はどうなっていますでしょうか。

答自主財源の確保・拡充の取り組みの一つの方策であります「ネーミングライツ」につきましては、優先交渉権者や提案に対する採用の可否等を決定するに当たり、ネーミングライツ選定委員会要綱の整備を進めているところであります。また、ネーミングライツの運用に係る基本的な考え方をまとめるガイドラインを策定しているところであります。導入に係る流れ、応募から選定等の必要な事項に関する課題等について整理ができた段階で、募集を開始していきたいと考えています。

賑わいのあるまちづくり ～尾崎駅及び周辺整備について～



尾崎駅周辺の主な取り組みとしましては、一方通行化の社会実験、まちなか再生支援事業、尾崎駅山側のエレベーター設置に向けた協議調整があります。

一方通行化につきましては、「歩行者の安全確保と交通の円滑化」を図ることにより、尾崎駅への安全なアクセスを実感していただき、昔の賑わいの復活に向けた機運を醸成することや、尾崎駅前空間の活用策の提示を目的としております。

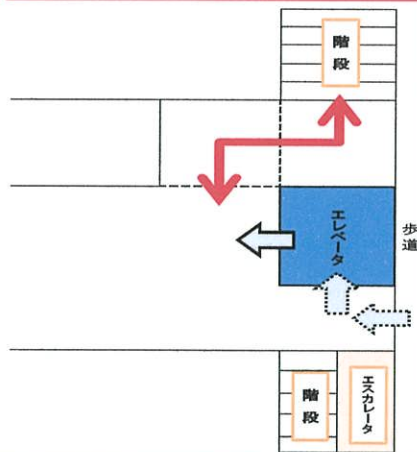
尾崎駅東口バリアフリー化整備スケジュール案

南海本線尾崎駅東口側に、バリアフリーの計画としてエレベーターの設置を南海電鉄及び阪南市にて検討しています。

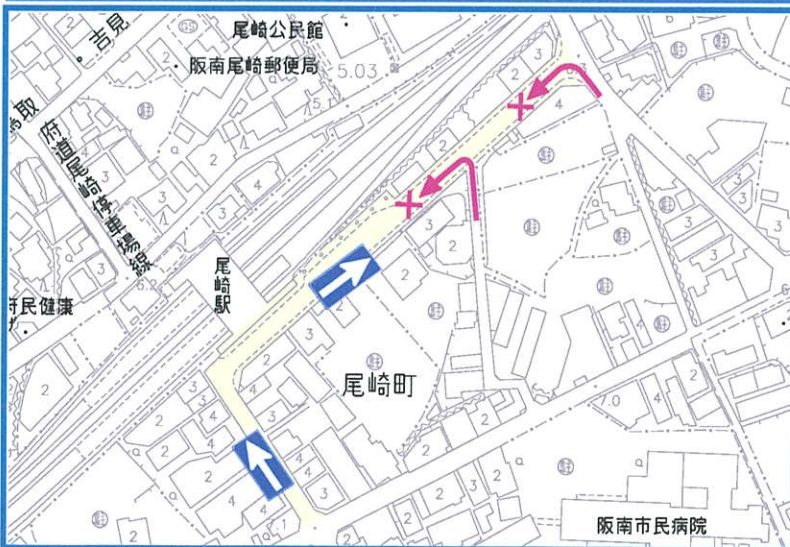
○今後の予定

- ・平成 31 年度中 尾崎駅トイレ改修
- ・平成 31 年度 尾崎駅東口エレベーターの計画・設計
- ・平成 32 年度 エレベーター設置工事の実施(予定)

尾崎駅東口バリアフリー化イメージ図



阪南市の中心地、尾崎駅山側の道路で、一方通行による社会実験を行います。



実施期間

11月10日(日)6時から

11月11日(月)24時まで

※11月10日3時から設置作業、11月12日3時まで撤去作業のため、一方通行状態が続きます。



一方通行



社会実験のため
車両進入できません



公明党阪南市会議員団



二神 勝
ふたがみ かつ



山本 守
やまもと まもる



福田 雅之
ふくだ まさゆき

【発行】

阪南市議会議員

福田 雅之
ふくだ まさゆき

阪南市尾崎町 1-4-23-2

電話/FAX(072)472-5906

活 動 記 録 簿

議員名 福 田 雅 之

年 月 日	令和2年1月17日		
表 題	市政報告書（スマイルレポート 2020年1月）		
相 手 方	市民		
配布部数等	7,000枚（印刷・配布）		
目的、内容、結果等	<p>市政報告書で、市民の皆さんに市政の情報や市議会での質問・活動について報告し、意見、要望等を聴取する。</p> <p>○令和元年12月阪南市議会第4回定例会での一般質問について ○RUN伴 阪南市2019について</p>		
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間
			金 額
			円
			円
			円
			円
			円
			円
	経費内容	金額	内 訳
	印刷代	13,552円	内訳：7,000枚（A4・両面印刷）
	配布費	29,700円	内訳：5,400枚（5円/枚）
	円	内訳：	
	円	内訳：	
	円	内訳：	
合 計	43,252円	使途項目（広報費）	
備 考	印刷作成：ラクスル株式会社 配布：クラシード南大阪		

スマイル レポート

寒中お見舞い申し上げます。

寒さが身にしみる昨今ですが、皆さまお元気にお過ごしでしょうか。昨年の12月に令和元年度第5回定例会が行われ「窓口サービスの向上」「本市のICT化」「地域共生社会の実現」について一般質問をさせていただきました。本年も阪南市の笑顔のまちづくりに向けて全力で取り組んでまいります、本年もよろしくお願い申し上げます。



窓口サービスの向上・おくやみコーナーについて

問日本の高齢化率は世界でも大変高く、今後もハイスピードで進んでいく見込みといわれています。高齢化の増加に伴い死亡者数の実数は増加傾向にあり、本市においても年によって増減はあるものの増加傾向にあります。おくやみコーナーは、葬儀の後の役所での手続きについて、実に煩雑であるとのお声から設置する自治体が増えています。本市の、おくやみコーナーの設置の取り組みについてお聞きします。

答窓口の総合化の一つである、おくやみコーナーを設置している団体の取り組みは様々ありますが、主には、職員が一对一でお話を伺い、その方に必要な申請書の作成補助や手続きがある窓口事務を、ご案内するサービスと承知しております。手続き漏れが減少するとともに申請書類を作成補助することにより繰り返し記入いただくような、負担が軽減できるメリットがご遺族の方にございます。コーナー設置には、窓口全体の統合を図るなどにより、窓口の配置人員や庁内動線の見直しなど整理が必要と考えますのでコーナーの設置については、設置済市町村の状況を聴取するなど調査研究しサービス向上として可能なところから検討してまいりたいと考えております。



手続きガイドブックの導入について

問窓口の手続きは、個々の状況によって違ってくると思いますが、一般的な窓口業務の手続きガイドブックなどがあれば、市民の皆さんの負担軽減につながると思いますが、本市の見解についてお聞きします。

答市民サービスの向上と業務効率の向上を目的として、死亡届をはじめとする各種届出に伴う手続きを紹介する「手続きチェックシート」の導入を検討しております。手続きチェックシートは、届け出に関連する主な手続きについて、手続きの概要、担当課、必要な書類を一覧にまとめ、届出人等に必要な手続きをチェックしてもらうための資料として提供することを予定しています。なお、手続きチェックシートは、住民異動届の転入届、転居届、転出届、また、戸籍届の出生届、死亡届、婚姻届、離婚届の合計7種類を作成することとしています。また、この手続きのチェックシートをウェブサイトに掲載することで、市役所に問い合わせをすることなく手続きの概要を知ることができます。各担当課にとっても、口頭での説明よりも、届け出に際して、説明に要していた時間を縮減することができるのと同時に、来庁者と「手続きチェックシート」を共有することで問い合わせの対応に要していた時間も縮減することが期待できます。



ICT化とマイナンバーカードについて

問 少子高齢化が加速し人口減少が深刻化しても、持続可能な形で行政サービスを提供し続け住民福祉の水準を維持していかなければなりません。システムやAI等の技術を駆使して効果的・効率的に行政サービスの提供を実現することで、職員が企画立案業務や直接的なサービス提供など職員でなければできない業務に力を注ぐ環境を作ることが可能となります。さまざまなICT化を推進することは、市民にとっての利便性の向上と行政の人的・財政的負担の軽減となります。本市のICT化及びマイナンバーカードについての見解をお聞きます。

答 働き方改革による地域活性化、医療・健康・介護の効率化や災害情報伝達手段の普及拡大など、ICTの担う分野は多岐にわたっていくものでございます。国の方で5月に公布された「デジタル手法」でも求められている、市役所内部のICT化につきましては、法の趣旨の一つであります紙媒体から電子媒体への移行など「デジタルファースト」を踏まえつつ、行政手続きのオンライン化に必要なマイナンバー制度の活用とマイナンバーカードの普及に取り組んでまいります。



地域共生社会の実現・成年後見制度について

問 成年後見制度では「自己決定権の尊重」「残存能力の活用」「ノーマライゼーション」の3つを基本理念に掲げています。意思を尊重し残っている機能を使って発揮できる可能性のある能力を活用し、平等に生活する社会を実現させる考えであり、それを支援していくものであります。高齢化が進む中、一人暮らしや認知症の高齢者の増加に伴い、成年後見制度の必要性は高まり、その需要はさらに増大すると見込まれています。本市の成年後見制度についての見解をお聞きます。

答 認知症、知的障がい、その他の精神上の障害がある方が、財産管理や日常生活等の支援を受け権利を行使し、社会参加ができるための制度が成年後見制度であり、家族等による申立てが期待できない方には市長申立の制度があります。成年後見人は、弁護士等専門職だけでなく養成研修を修了した市民後見人が、認知症のある方などの被後見人に対し住み慣れた地域で自分らしい生活ができるよう支援をしております。本市においては、今後も成年後見制度の普及啓発や市民後見人の養成だけでなく、円滑な相談支援体制を進める等により、被後見人が「地域共生社会」の一員として社会参加できるようサポートしてまいります。



RUN 伴 阪南市 2019 認知症になっても安心して暮らせるまちに



RUN 伴(らんとも)とは認知症の人や家族、支援者、地域の人が少しずつルールしながらタスキを繋いでいくチャリティイベントです。地域の人と認知症の人が“出会う”ことが、認知症になっても安心して暮らせる地域をつくるはじめの一歩となります。

阪南市は、令和元年10月27日に大阪南エリアの自治体の一員として、RUN 伴に4回目の参加となりました。日本全国を縦断するイベントであるRUN 伴は、一昨年、タスキは400を超える市町村を通過し、応援も含めると3万人以上の方が参加しました。



